

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
古田武彦・他6	続・邪馬台国のすべて	単行本	朝日新聞社	1977年4月30日	第1刷	1977年4月30日	
C・L・ライリー他著／古田武彦訳	倭人も太平洋を渡った	単行本	創世記	1977年6月30日	初版	1977年6月30日	
古田武彦	邪馬一國への道標	単行本	講談社	1978年5月8日	第1刷	1978年5月8日	
古田武彦	邪馬一國への道標	文庫本	角川書店	1982年6月30日	初版	1982年6月30日	
古田武彦	ここに古代王朝ありき—邪馬一國の考古学	単行本	朝日新聞社	1979年6月10日	第3刷	1981年1月30日	
古田武彦	関東に大王あり—稲荷山鉄剣の密室	単行本	創世記	1979年11月5日	第2刷	1979年12月15日	
古田武彦	関東に大王あり—稲荷山鉄剣の密室	単行本	新泉社	1987年3月31日	第2刷	1989年6月30日	
古田武彦	邪馬一國の証明	文庫本	角川書店	1980年10月20日	初版	1980年10月20日	
古田武彦	多元的古代の成立(上)—邪馬壹國の方法	単行本	駸々堂	1983年3月25日	第1刷	1983年3月25日	
古田武彦	多元的古代の成立(下)—邪馬壹國の展開	単行本	駸々堂	1983年4月20日	第1刷	1983年4月20日	
古田武彦	よみがえる九州王朝—幻の筑紫舞	単行本	角川書店	1983年6月20日	初版	1983年6月20日	
古田武彦	邪馬一國の挑戦	文庫本	徳間書店	1983年8月31日	初刷	1983年8月31日	
古田武彦	古代は輝いていた I—「風土記」にいた卑弥呼	単行本	朝日新聞社	1984年11月20日	第1刷	1984年11月20日	
古田武彦	古代は輝いていた I—「風土記」にいた卑弥呼	文庫本	朝日新聞社	1988年4月20日	第1刷	1988年4月20日	
古田武彦	古代は輝いていた II—日本列島の大王たち	単行本	朝日新聞社	1985年2月10日	第1刷	1985年2月10日	
古田武彦	古代は輝いていた II—日本列島の大王たち	文庫本	朝日新聞社	1988年5月20日	第1刷	1993年6月30日	

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
古田武彦	古代は輝いていた III—法隆寺の中の九州王朝	単行本	朝日新聞社	1985年4月5日	第1刷	1985年4月5日	
古田武彦	古代は輝いていた III—法隆寺の中の九州王朝	文庫本	朝日新聞社	1988年6月20日	第1刷	1988年6月20日	
古田武彦	古代史を疑う	単行本	駸々堂	1985年10月21日	初版	1985年10月21日	
古田武彦	古代の霧の中から—出雲王朝から九州王朝へ	単行本	徳間書店	1985年11月30日	初刷	1985年11月30日	
藤田友治著・古田武彦解説	好太王碑論争の解明—“改ざん”説を否定する	単行本	新泉社	1986年9月20日	第1刷	1986年9月20日	
古田武彦	よみがえる卑弥呼—日本国はいつ始まったか	単行本	駸々堂	1987年10月20日	第1刷	1987年10月20日	
古田武彦	よみがえる卑弥呼—日本国はいつ始まったか	文庫本	朝日新聞社	1992年7月1日	第1刷	1992年7月1日	
古田武彦	倭人伝を徹底して読む	単行本	大阪書籍株式会社	1987年11月20日	第1刷	1987年11月20日	
古田武彦	倭人伝を徹底して読む	文庫本	朝日新聞社	1992年8月1日	第1刷	1992年8月1日	
古田武彦著／古田武彦と古代史を研究する会編	まぼろしの祝詞誕生—古代史の実像を追う	単行本	新泉社	1988年5月15日	第1刷	1988年5月15日	
古田武彦著／古田武彦と古代史を研究する会編	まぼろしの祝詞誕生—古代史の実像を追う	単行本	新泉社	1988年1月15日	新版第1刷	2003年1月15日	
古田武彦	古代は沈黙せず	単行本	駸々堂	1988年6月10日	第1刷	1988年6月10日	
古田武彦	吉野ヶ里の秘密—解明された「倭人伝」の世界	文庫本	光文社	1989年6月30日	初版第1刷	1989年6月30日	
家永三郎・古田武彦著／市民の古代研究会編	市民の古代 別巻1—聖徳太子論争	単行本	新泉社	1989年10月1日	第1刷	1989年10月1日	
古田武彦	真実の東北王朝	単行本	駸々堂	1990年6月19日	第3刷	1990年7月31日	
古田武彦	市民の古代 別巻2—「君が代」は九州王朝の讃歌	単行本	新泉社	1990年7月10日	第1刷	1990年7月10日	

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
古田武彦編	シンポジウム・倭国の源流と九州王朝	単行本	新泉社	1990年11月20日	第1刷	1990年11月20日	
古田武彦	日本古代新史—増補・邪馬一国の挑戦	単行本	新泉社	1991年4月20日	第1刷	1991年4月20日	
古田武彦・他3	市民の古代 別巻3—「君が代」、うずまく源流	単行本	新泉社	1991年6月5日	第1刷	1991年6月5日	
古田武彦	九州王朝の歴史学—多元的世界への出発	単行本	駸々堂	1991年6月18日	第1刷	1991年6月18日	
古田武彦	津軽が切りひらく古代—東北王朝と歴史への旅	単行本	新泉社	1991年8月1日	第5刷	1994年6月15日	
古田武彦・他9著／古田武彦と古代史を研究する会編	神武歌謡は生きかえった—古代史の新局面	単行本	新泉社	1992年6月25日	第1刷	1992年6月25日	
古田武彦	古代史をひらく—独創の13の扉	単行本	原書房	1992年9月25日	第1刷	1992年9月25日	
古田武彦	すべての日本国民に捧ぐ・古代史—日本国の真実	単行本	新泉社	1992年12月1日	第1刷	1992年12月1日	
家永三郎・古田武彦	市民の古代 別巻4—法隆寺論争	単行本	新泉社	1993年5月25日	第1刷	1993年5月25日	
古田武彦	古代史をゆるがす—真実への7つの鍵	単行本	原書房	1993年11月30日	第1刷	1993年11月30日	
古田武彦	人麿の運命	単行本	原書房	1994年3月3日	第1刷	1994年3月3日	
古田武彦・谷本茂	古代史の「ゆがみ」をただす—短里でよみがえる古典	単行本	新泉社	1994年4月5日	第1刷	1994年4月5日	
古田武彦・谷本茂	古代史の「ゆがみ」をただす—短里でよみがえる古典	単行本	新泉社	1994年4月5日	第1刷	1994年4月5日	

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
古田武彦・渋谷雅男	日本書紀を批判する—記紀成立の真相	単行本	新泉社	1994年10月1日	第1刷	1994年10月1日	
古田武彦・渋谷雅男	日本書紀を批判する—記紀成立の真相	単行本	新泉社	1994年10月1日	第1刷	1994年10月1日	
古田武彦	古代通史—古田武彦の物語る古代世界	単行本	原書房	1994年10月20日	第1刷	1994年10月20日	
古田武彦	古代航海と日本海文明	ブックレット	富山市教育委員会市民学習センター	1995年2月20日	初版	1995年2月20日	
古田武彦	神の運命—歴史の導くところへ	単行本	明石書店	1996年9月30日	初版第1刷	1996年9月30日	
古田武彦	海の古代史—黒潮と魏志倭人伝の真実	単行本	原書房	1996年10月14日	第1刷	1996年10月14日	
古田武彦	失われた日本—「古代史」以来の封印を解く	単行本	原書房	1998年2月19日	第1刷	1998年2月19日	
古田武彦	古代史の未来	単行本	明石書店	1998年2月27日	第1刷	1998年2月27日	
古田武彦	日本の秘密—「君が代」を深く考える	単行本	五月書房	2000年1月28日	第1刷	2000年1月28日	
古田武彦・他2	九州王朝の論理—「日出ずる処の天子」の地	単行本	明石書店	2000年5月20日	初版第1刷	2000年5月20日	
古田武彦	古代史の十字路口—万葉批判	単行本	東洋書林	2001年4月20日	第1刷	2001年4月20日	
古田武彦	壬申大乱	単行本	東洋書林	2001年10月25日	第1刷	2001年10月25日	
古田武彦著／上岡龍太郎対談	「姨捨て伝説はなかった—旅は道づれ夜は歴史	単行本	新風書房	2002年7月30日	初版	2002年7月30日	
沈仁安著／藤田友治・藤田美代子訳／古田武彦解説	中国からみた日本の古代—新しい古代史像を探る	単行本	ミネルヴァ書房	2003年11月30日			
古田武彦論文冊子							
古田武彦	遥かなる歴史を訪ねて 九州の真実—60の証言	冊子	かたりべ文庫	1990年2月11日			

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
古田武彦	遥けき筑紫舞—古代王朝の風韻、舞姿に映して	冊子	かたりべ文庫	1991年2月11日			
古田武彦	学問の未来—歴史学と自然科学との間—12年間の軌跡	冊子	昭和薬科大学文化史研究室	1996年3月21日			
古田武彦	学問の未来—歴史学と自然科学との間—12年間の軌跡	冊子	昭和薬科大学文化史研究室	1996年3月21日			
昭和薬科大学文化史研究室編	足摺岬周辺の巨石遺構—唐人石・唐人駄場・佐田山を中心とする実験・調査・報告書—	冊子	土佐清水市教育委員会	1996年3月31日			
古田武彦・古代史研究会編集の雑誌等							
古田武彦を囲む会事務局編集部	古田武彦とともに 創刊第1集	雑誌	古田武彦を囲む会	1979年7月14日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第3集	雑誌	古田武彦を囲む会	1981年4月10日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第4集	雑誌	古田武彦を囲む会	1982年5月23日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第5集	雑誌	古田武彦を囲む会	1983年5月21日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 増補版 第2集	雑誌	古田武彦を囲む会	1984年6月12日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第6集	雑誌	古田武彦を囲む会	1984年11月23日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第7集	雑誌	青弓社	1985年11月20日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第8集	雑誌	新泉社	1986年11月10日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第9集	雑誌	新泉社	1987年10月30日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第10集	雑誌	新泉社	1988年10月30日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第11集	雑誌	新泉社	1989年10月30日			

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第12集	雑誌	新泉社	1990年11月20日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第13集	雑誌	新泉社	1991年11月20日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第14集	雑誌	新泉社	1992年12月1日			
市民の古代研究会	市民の古代・古田武彦とともに 第15集	雑誌	新泉社	1993年11月15日			
市民の古代研究会	合本 市民の古代・古田武彦とともに 第1巻(第1集～第4集)	単行本	新泉社	1988年11月15日			
市民の古代研究会	合本 市民の古代・古田武彦とともに 第2巻(第5集～第7集)	単行本	新泉社	1988年11月30日			
市民の古代研究会	合本 市民の古代・古田武彦とともに 第3巻(第8集～第10集)	単行本	新泉社	1991年12月10日			
古田史学の会	古代に真実を求めて 第1集	単行本	明石書店	1999年5月20日	第1刷	1999年5月20日	
古田史学の会	古代に真実を求めて 第2集 古田武彦古希記念特集	単行本	明石書店	1998年10月30日	第1刷	1998年10月30日	
古田史学の会	古代に真実を求めて 第3集	単行本	明石書店	2000年11月30日	第1刷	2000年11月30日	
古田武彦論文抜刷							
古田武彦	多元的古代の成立—邪馬壹国の方法とその展開—	抜刷	史学雑誌第91編第7号抜刷	1982年7月20日			
古田武彦	解説に代えて	抜刷	李鐘恒著・兼川晋訳『韓半島からきた倭国—古代加耶族が建てた九州王朝』(新泉社刊)抜刷	1989年12月15日			
古田武彦・木佐敬久	魏志倭人伝の新発見	抜刷	合本市民の古代第3巻抜刷	1991年11月1日			
古田武彦	青年との対話—津軽抄—	抜刷	市民古代史の会『津軽が切りひらく古代』抜刷	1991年8月1日			
古田武彦	親鸞思想の史料批判—再び二葉憲香氏に答える—	抜刷					

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
古田武彦	親鸞思想の史料批判—再び二葉憲香氏に答える—	抜刷					
古田武彦	好太王碑の史料批判—共和国(北朝鮮)と中国の学者に問う—	抜刷	昭和薬科大学紀要第20号	1986年			
古田武彦	アイアン・ロード(鉄の道)—韓王と好太王の軌跡—	抜刷	昭和薬科大学紀要第20号	1986年			
古田武彦	部民制の史料批判—出雲風土記を中心として—	抜刷	昭和薬科大学紀要第21号	1987年			
古田武彦	P・G型古墳の史料批判—主従型の場合—	抜刷	昭和薬科大学紀要第22号	1988年			
古田武彦	新唐書日本伝の史料批判—旧唐書との対照—	抜刷	昭和薬科大学紀要第22号	1988年			
古田武彦	歴史学の成立—神話学と考古学の境界領域—	抜刷	昭和薬科大学紀要第23号	1989年			
古田武彦	歴史学の成立—神話学と考古学の境界領域—	抜刷	昭和薬科大学紀要第23号	1989年			
古田武彦	『倭地』の史料批判—朝鮮半島内の「倭地」に関し、中国、延辺大学の朴ジンソク氏の批判論文に答える—	抜刷	昭和薬科大学紀要第24号	1990年			
古田武彦・原田実	秋田家文書における新発見—1990年8月3日～14日の研究調査報告	抜刷	昭和薬科大学紀要第25号	1991年			
古田武彦	書評 原田実著『日本王権と穆王伝承』	抜刷	昭和薬科大学紀要第25号	1991年			
古田武彦	すべての歴史学者に捧ぐ—政・倭・満の法則—	抜刷	昭和薬科大学紀要第26号	1992年			
古田武彦	「コロンブス以前」の新大陸発見に関する報告—メガース夫人と故エバンス氏に捧げる—		昭和薬科大学紀要第26号	1992年			
Furuta Takehiko	A new report on the "Discovery" of the new continent in the Pre-Columbus period -Dedicated to the glorious memory of Mr. Evans and Mrs. Meggers-	抜刷	昭和薬科大学紀要第26号	1992年			
古田武彦	中国古典「里単位」の史料批判—「短里」をめぐる—	抜刷	昭和薬科大学紀要第27号	1993年			
古田武彦・原田実	「西王母の国、研究調査」概要報告	抜刷	昭和薬科大学紀要第27号	1993年			
古田武彦	論語と孫子の史料批判—「短里」を基点として—	抜刷	昭和薬科大学紀要第28号	1994年			
古田武彦	「宝剣額」研究序説—和田家文書の信憑性—	抜刷	昭和薬科大学紀要第29号	1995年			
古田武彦	日本思想史上の古代—時間と空間—	抜刷	日本思想史学第25号抜刷	1993年9月1日			

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
その他抜刷							
中小路駿逸	古田武彦ノート—付・古田武彦論争—覧—	抜刷	合本市民の古代第2巻抜刷	1988年10月1日			
西江雄児	垂仁は橋を求めたのか	抜刷	YOUJING別冊・1	1991年10月20日			
古田武彦講演録							
太平洋学会編	特別記念講演 黒潮の中の日本古代史	抜刷	太平洋学会	1989年9月1日			
古田武彦と古代史を研究する会	開かれた多元史観の道—諸種の新発見を追って 古田武彦講演録		古田武彦と古代史を研究する会	1993年12月5日			
「多元的古代」研究会・関東編	古代歌謡の画期線—失われた古今・万葉の本質—	雑誌	「多元的古代」研究会・関東	1998年12月10日			
古田武彦	記念講演 東方の史料批判—中国と日本— レジュメ	雑誌	古田史学の会／「多元的古代」研究会・関東／古田武彦と古代史を研究する会	2001年10月8日			
新・東方史学会	東方の史料批判—「正直な歴史」からの挑戦—「邪馬台国」はなかった』発刊三十周年記念講演会講演録	雑誌	新・東方史学会	2001年12月7日			
古田武彦論文掲載学術雑誌・紀要(種類別・刊行年代順)							
倉片剛編	RETORT 43	雑誌	昭和薬科大学文芸部	1987年4月1日			古田武彦「悲劇 卑弥呼」(p13)

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
長谷川明編	リベルタン 001	雑誌	株式会社朝日ソノラマ	1982年8月10日			古田武彦『『古田古代史』の新局面—失われた縄文神話・銅鐸神話を求めて』(p31)
財団法人日本海事広報協会	季刊 しっぴんぐ 秋号	雑誌	財団法人日本海事広報協会	1993年10月13日			古田武彦・山崎東夫対談「海に日本人の源流を訪ねて」(p12)
日石三菱広報部広報グループ	オイルロード 第16号	雑誌	日石三菱広報部広報グループ	2000年9月1日			古田武彦「戦前戦後の古代史観の変化について」(p30)
その他							
季節編集委員会編	季節 第12号 特集・古田史学の諸相	雑誌	エスエル出版会	1988年8月15日			
香川正氏作成ファイル(古田武彦講演資料等)							
古田武彦 古代史講和		ファイル					
古田武彦 人間と歴史の諸相 I<ダイナース>		ファイル					
古田武彦 人間と歴史の諸相 II<ダイナース>		ファイル					
古田武彦 人間と歴史の諸相 III<ダイナース>		ファイル					
古田武彦 人間と歴史の諸相 IV<ダイナース>		ファイル					
古田先生 共同研究会 I		ファイル					
古田先生 共同研究会 II<和田家文書>		ファイル					
古田先生 共同研究会<資料集>		ファイル					

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
朝日新聞学芸部	邪馬台国	単行本	朝日新聞社	1976年9月25日	第1刷	1976年9月25日	
朝日新聞学芸部	邪馬台国	文庫本	朝日新聞社	1986年5月20日	第1刷	1986年5月20日	
アポカリプス21研究会	邪馬台国の謎のすべて	文庫本	天山出版	1989年9月16日	初版	1989年9月16日	
いき一郎	邪馬台(台)国“発見”記—ヤマタイコク ハッケンス	単行本	創世記	1984年1月15日	初版第1刷	1984年1月15日	
石野博信	歴史文化ライブラリー113 邪馬台国の考古学	単行本	吉川弘文館	2001年3月1日	第1刷	2001年3月1日	
石元泰博	日本の心 邪馬台国幻想	単行本	集英社	1980年11月21日	第1刷	1980年11月21日	
上田正昭・田辺昭三責任編集	日本歴史展望 第1巻 原始—古墳時代 埋もれた邪馬台国の謎	単行本	旺文社	1981年3月14日	初版	1981年3月14日	
NHK編	邪馬台国の謎	文庫本	日本放送出版協会	1988年6月20日	第1刷	1988年6月20日	
NHK取材班	邪馬台国への旅	単行本	日本放送出版協会	1976年9月1日	第1刷	1976年9月1日	
榎一雄	邪馬台国	文庫本	至文堂	1978年11月15日	改訂増補版	1978年11月15日	
汪向荣著・小泉史郎	邪馬台国	単行本	風濤社	1983年5月25日	第1刷	1983年5月25日	
近江昌司編	卑弥呼の時代—ここまでわかった「邪馬台国」	単行本	学生社	1992年11月25日	初版	1992年11月25日	
大羽弘道	邪馬台国は沈んだ—つきとめられた幻の国	単行本	光文社	1975年1月20日	第13版	1975年1月30日	
岡本健一	邪馬台国論争	単行本	講談社	1995年7月10日	第1刷	1995年7月10日	
奥野正男	邪馬台国紀行	単行本	海鳥社	1993年12月15日	第1刷	1993年12月15日	
奥野正男	邪馬台国発掘	文庫本	PHP研究所	1989年10月16日	第1版第1刷	1989年10月16日	
奥野正男	邪馬台国発掘—畿内か北九州か—永年の論争に終止符を打つ!—	文庫本	PHP研究所	1983年4月25日	第1版第1刷	1983年4月25日	
奥野正男	邪馬台国はここだ	文庫本	徳間書店	1990年3月15日	初刷	1990年3月15日	
奥野正男	考古学から見た邪馬台国の東遷	単行本	毎日新聞社	1982年8月30日			
小田富士雄他編	倭人伝の国々	単行本	学生社	2000年5月30日	初刷	2000年5月30日	

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
柏原精一	図説 邪馬台国物産帳	単行本	河出書房新社1	1993年1月25日	初刷	1993年1月25日	
邦光史郎編著	消えた邪馬台国—新しき謎と風俗の発見	文庫本	廣済堂	1981年1月10日	第3刷	1986年5月20日	
邦光史郎	邪馬台国の旅	文庫本	徳間書店	1987年1月15日	初刷	1987年1月15日	
邦光史郎	七つの邪馬台国	文庫本	徳間書店	1984年5月15日	初刷	1984年5月15日	
邦光史郎	邪馬台国を推理する	文庫本	集英社	1992年12月20日	第1刷	1992年12月20日	
邦光史郎・門脇禎二編	古代史探検1 邪馬台国の謎	単行本	汐文社	1976年7月10日	第1版第1刷	1976年7月10日	
国立歴史民俗博物館	歴博フォーラム・邪馬台国時代の東日本	単行本	六興出版	1991年11月5日	初版	1991年11月5日	
小路田泰直	「邪馬台国」と日本人	文庫本	平凡社	2001年1月22日	初版第1刷	2001年1月22日	
佐伯有清他編	邪馬台国のすべて	単行本	朝日新聞社	1976年6月30日	第1刷	1976年6月30日	
佐伯有清編	邪馬台国基本論文集Ⅲ	単行本	創元社	1982年7月10日	第1版第1刷	1982年7月10日	古田武彦「邪馬壹国」(P305)
佐賀新聞社・角川書店編	「吉野ヶ里」現場からの報告 邪馬台国が見つかった	文庫本	角川書店	1989年11月10日	初版	1989年11月10日	
志茂田景樹	真説 謎の邪馬台国—ついに明かされた徐福王朝の秘密	文庫本	日本文芸社	1992年11月25日			
謝銘仁	邪馬台国 中国人はこう読む	文庫本	徳間書店	1990年3月15日	初刷	1990年3月15日	
関和彦	邪馬台国論	単行本	校倉書房	1983年2月20日			
千田稔	邪馬台国と近代日本	単行本	日本放送出版協会	2000年12月20日	第1刷	2000年12月20日	
高木彬光	邪馬台国の秘密—長編推理小説	文庫本	光文社	1973年12月10日	初版	1973年12月10日	
高木彬光	改稿新版 邪馬台国の秘密	単行本	角川書店	1979年4月15日	第3版	1980年9月30日	
高島忠平・森浩一監修 アサヒグラフィック編	吉野ヶ里—邪馬台国が見えてきた	単行本	朝日新聞社	1989年7月25日	第1刷	1989年7月25日	
高橋徹	発掘された謎の邪馬台国	文庫本	日本文芸社	1989年11月30日			

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
歴史研究関連雑誌							
谷口常雄編	円卓会議 第1巻第1号	雑誌	駸々堂	1984年1月5日			古田武彦〔連載〕古代史の弁明その1「疑考・小林秀雄—本居宣長論」(p266)
谷口常雄編	円卓会議 第1巻第2号	雑誌	駸々堂	1984年4月5日			古田武彦〔連載〕古代史の弁明その2「疑考・柳田国男—歴史民俗学論」(p292)
谷口常雄編	円卓会議 第1巻第3号	雑誌	駸々堂	1984年7月5日			古田武彦〔連載〕古代史の弁明その3「疑考・柿本人麻呂」(p246)
谷口常雄編	円卓会議 第1巻第4号	雑誌	駸々堂	1984年10月5日			古田武彦〔連載〕古代史の弁明その4「疑考・大國主命」(p246)
安本美典責任編集	季刊 邪馬台国 創刊号	雑誌	梓書院	1979年7月1日			古田武彦「古代史への冒険者」(p62)
野呂邦暢責任編集	季刊 邪馬台国 第3号	雑誌	梓書院	1980年1月20日			古田武彦「わたしの学問研究の方法について(上)」(p83)
田村武志編	季刊 邪馬台国 第8号	雑誌	梓書院	1981年4月25日			古田武彦「倭の五王の史料批判(最終章)」(p121)
安本美典責任編集	季刊 邪馬台国 第52号	雑誌	梓書院	1993年10月5日			
安本美典責任編集	季刊 邪馬台国 第54号	雑誌	梓書院	1994年8月20日			
安本美典責任編集	季刊 邪馬台国 第55号	雑誌	梓書院	1994年12月20日			
安本美典責任編集	季刊 邪馬台国 第58号	雑誌	梓書院	1996年2月25日			
大和岩雄編	東アジアの古代文化 第3号	雑誌	大和書房	1974年9月20日			古田武彦「後藤孝典氏への反論・直接証拠と間接証拠—好太王碑文《酒匂本》の来歴—」(P40)
大和岩雄編	東アジアの古代文化 第16号	雑誌	大和書房	1978年7月10日			古田武彦「九州王朝の証言」(P142)
大和岩雄編	東アジアの古代文化 第29号	雑誌	大和書房	1981年10月31日			古田武彦「『中国古代文献の読み方』批判—白崎昭一郎氏に—」(P145)
大和岩雄編	東アジアの古代文化 別冊 古代史必携①	雑誌	大和書房	1987年12月31日			古田武彦「『邪馬一國』について」(P35)

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
大和岩雄編	東アジアの古代文化 第67号	雑誌	大和書房	1991年4月30日			古田武彦「編集部へ」(P235)
大和岩雄編	東アジアの古代文化 第100号	雑誌	大和書房	1999年8月30日			古田武彦「老人遺言」(P236)
松宮龍起編	文化評論 1980年2月号	雑誌	新日本出版社	1980年2月1日			
松宮龍起編	文化評論 1980年3月号	雑誌	新日本出版社	1980年3月1日			古田武彦「歴史対談・古代史の虚像」(p190)
松宮龍起編	文化評論 1980年4月号	雑誌	新日本出版社	1980年4月1日			古田武彦「耶馬壹国の証明」(p186)
吉成勇編	歴史読本 臨時増刊号 第21巻第四号	雑誌	新人物往来社	1976年3月20日			
吉成勇編	歴史読本 臨時増刊号 第21巻第四号	雑誌	新人物往来社	1976年3月20日			
高橋千剣破編	歴史読本 第22巻第10号	雑誌	新人物往来社	1977年8月10日			古田武彦「邪馬台国九州説10の知識」(P60)
田中満儀編	歴史読本 第25巻第14号	雑誌	新人物往来社	1980年11月10日			
野村敏晴編	歴史読本 臨時増刊号 第29巻第10号	雑誌	新人物往来社	1984年6月10日			古田武彦「近畿天皇家のルーツは九州王朝である」(P56)
田中満儀編	歴史読本 第31巻第1号	雑誌	新人物往来社	1986年1月10日			
宮崎美友編	歴史読本 第33巻第7号	雑誌	新人物往来社	1988年4月1日			古田武彦・金井塚良一「対談・謎の五世紀は見えてきたか!？」(P301)
宮崎美友編	歴史読本 第33巻第7号	雑誌	新人物往来社	1988年4月1日			古田武彦・金井塚良一「対談・謎の五世紀は見えてきたか!？」(P301)
伊藤雅人編	歴史読本 第33巻第23号	雑誌	新人物往来社	1988年12月1日			古田武彦・安本美典「『邪馬台国』大論争」(P163)
野村敏晴編	歴史読本 臨時増刊号 第33巻第24号	雑誌	新人物往来社	1988年12月5日			
伊藤雅人編	歴史読本 第34巻第5号	雑誌	新人物往来社	1989年3月1日			
伊藤雅人編	歴史読本 第34巻第7号	雑誌	新人物往来社	1989年4月1日			
野村敏晴編	歴史読本 第35巻第6号	雑誌	新人物往来社	1990年3月14日			

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
野村敏晴編	歴史読本 第35巻第6号	雑誌	新人物往来社	1990年3月14日			
野村敏晴編	歴史読本 第36巻第6号	雑誌	新人物往来社	1991年3月13日			古田武彦「古史古伝は偽書か」(P22)
野村敏晴編	歴史読本 第36巻第6号	雑誌	新人物往来社	1991年3月13日			古田武彦「古史古伝は偽書か」(P22)
伊藤雅人編	歴史読本 第36巻第15号	雑誌	新人物往来社	1991年8月1日			
吉成勇編	別冊歴史読本 事典シリーズ 第2号 『古事記』『日本書紀』総覧	雑誌	新人物往来社	1989年6月27日			
牧野洋編	別冊歴史読本 天皇家系譜総覧 改訂版	雑誌	新人物往来社	1990年11月4日			
吉成勇編	歴史読本 臨時増刊 第37巻第12号 日本古代史の基礎知識	雑誌	新人物往来社	1992年6月11日			
野村敏晴編	別冊歴史読本 特別増刊2 特集 古代日本人の大航海と謎の未解読文字 第18巻第12号	雑誌	新人物往来社	1993年3月22日			古田武彦「古代アンデスと日本」(P58)
野村敏晴編	別冊歴史読本 特別増刊14 「古史古伝」論争 第18巻第21号	雑誌	新人物往来社	1993年8月12日			古田武彦・鎌田武志「緊急対談『東日流外三郡誌』真偽論争より中身の論争を！安本さん、模写をいくら調べても検査自体が無意味です」(p36)
横山恵一編	歴史と人物 第37号	雑誌	中央公論社	1974年9月1日			古田武彦「銅鐸人の発見」(p190)
横山恵一編	歴史と人物 第37号	雑誌	中央公論社	1974年9月1日			古田武彦「銅鐸人の発見」(p190)
横山恵一編	歴史と人物 第52号	雑誌	中央公論社	1975年12月1日			古田武彦「九州王朝の史料批判」(p162)
横山恵一編	歴史と人物 第52号	雑誌	中央公論社	1975年12月1日			古田武彦「九州王朝の史料批判」(p162)
横山恵一編	歴史と人物 第57号	雑誌	中央公論社	1976年5月1日			古田武彦「謎の『四世紀』の史料批判」(p200)
横山恵一編	歴史と人物 第61号	雑誌	中央公論社	1976年9月1日			古田武彦「耶馬壹国と塚」(p157)
横山恵一編	歴史と人物 第70号	雑誌	中央公論社	1977年6月1日			古田武彦「日本人起源論の方法」(p98)
横山恵一編	歴史と人物 第70号	雑誌	中央公論社	1977年6月1日			古田武彦「日本人起源論の方法」(p98)
横山恵一編	歴史と人物 第88号	雑誌	中央公論社	1978年12月1日			
横山恵一編	歴史と人物 第89号	雑誌	中央公論社	1979年1月1日			古田武彦「銘文通釈に挑戦する」(p98)

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
横山恵一編	歴史と人物 第96号	雑誌	中央公論社	1979年8月1日			古田武彦「古代史を妖惑した鏡」(p198)
横山恵一編	歴史と人物 第106号	雑誌	中央公論社	1980年6月1日			
横山恵一編	歴史と人物 第107号	雑誌	中央公論社	1980年7月1日			古田武彦・安本美典「熱論『邪馬台国』をめぐって」(p257)
横山恵一編	歴史と人物 第109号	雑誌	中央公論社	1980年9月1日			
横山恵一編	歴史と人物 第113号	雑誌	中央公論社	1980年12月1日			古田武彦「『邪馬台国』批判」(p262)
平林敏男編	歴史と人物 第160号	雑誌	中央公論社	1984年5月1日			
鈴木亨編	歴史と旅 第2巻第3号	雑誌	秋田書店	1975年3月1日			古田武彦「九州王朝の古跡」(p56)
鈴木亨編	歴史と旅 第2巻第3号	雑誌	秋田書店	1975年3月1日			古田武彦「九州王朝の古跡」(p56)
鈴木亨編	歴史と旅 第3巻第6号	雑誌	秋田書店	1976年6月1日			古田武彦「博多湾岸—邪馬壹国の立場から」(p66)
鈴木亨編	歴史と旅 第3巻第6号	雑誌	秋田書店	1976年6月1日			古田武彦「博多湾岸—邪馬壹国の立場から」(p66)
鈴木亨編	歴史と旅 第5巻第1号	雑誌	秋田書店	1978年1月1日			古田武彦「九州王朝の存在を証明する」(p120)
鈴木亨編	歴史と旅 第10巻第9号	雑誌	秋田書店	1983年7月1日			古田武彦「九州王朝—天皇家の母国の存在を明かす！」(p102)
鈴木亨編	歴史と旅 第10巻第9号	雑誌	秋田書店	1983年7月1日			古田武彦「九州王朝—天皇家の母国の存在を明かす！」(p102)
鈴木亨編	歴史と旅 第11巻第6号	雑誌	秋田書店	1984年5月1日			
鈴木亨編	歴史と旅 第11巻第11号	雑誌	秋田書店	1984年8月20日			古田武彦「評伝・陳寿—魏志倭人伝の執筆者」(p188)
鈴木亨編	歴史と旅 第16巻第9号	雑誌	秋田書店	1989年6月1日			古田武彦「吉野ヶ里は耶馬壹国の中心地」(p260)
鈴木亨編	歴史と旅 特別増刊号 第16巻第11号	雑誌	秋田書店	1989年7月5日			古田武彦「吉野ヶ里は倭国の副心臓部」(P70)
鈴木亨編	歴史と旅 特別増刊号 第16巻第11号	雑誌	秋田書店	1989年7月5日			古田武彦「吉野ヶ里は倭国の副心臓部」(P70)
鈴木亨編	歴史と旅 第17巻第13号	雑誌	秋田書店	1990年9月1日			

著者または編者	書名または誌名	出版形態	出版社・発行元	初版の出版年月日	所蔵本の版数	所蔵本の出版年月日	古田武彦執筆論文名
鈴木亨編	歴史と旅 第18巻第13号	雑誌	秋田書店	1991年9月1日			古田武彦「みちのくの独立王朝—和田家文書をめぐって」(P128)
鈴木亨編	歴史と旅 第20巻第16号	雑誌	秋田書店	1993年10月1日			古田武彦「天皇家以前の勢力—九州王朝の興亡」(P134)
鈴木亨編	歴史と旅 第22巻第1号	雑誌	秋田書店	1995年1月1日			古田武彦「聖徳太子とは何者か?—九州王朝からの『盗用』だった」(P64)
鈴木亨編	歴史と旅 第24号第7号	雑誌	秋田書店	1997年5月1日			
大森映編	別冊週刊読売 第2巻第6号 通巻第10号	雑誌	読売新聞社	1975年7月10日			古田武彦「邪馬台国論争は終わった」(p64)
大森映編	別冊週刊読売 第3巻第2号 通巻第16号	雑誌	読売新聞社	1976年2月10日			古田武彦「九州王朝の銅鏡批判」(p98)
馬場一郎編	太陽 97	雑誌	平凡社	1971年6月12日			
小向正司編	歴史群像 特別編集 最新邪馬台国論	雑誌	学習研究社	1989年9月1日			
後藤章夫編	FOCUS 第9巻第18号	雑誌	新潮社	1989年5月12日			